

本年より重要な変更点がございますので、赤字部分を必ずご確認ください

試験問題は、心臓血管外科専門医テキストまたは公開問題の内容に準じて作成された問題が一部出題されます。

それらの内容をよく勉強して試験に臨んで下さい。

1. 専門医試験結果の公開

- 1) 合格ライン **総論を 20 問以上正答した上で、全体で 6 割以上正答を求める**

2. 問題数および形式

- 1) 問題数 **140 問 全問解答とする**
2) 問題形式
A1 タイプ（5 つの選択肢から 1 つの正解を選ぶ形式）
または
X2 タイプ（5 つの選択肢から 2 つの正解を選ぶ形式）

3. 問題の内訳

- 1) 総論問題
- ① 心臓血管外科に必要な基礎医学
 - ② 心臓血管外科の常識的疫学
 - ③ 補助循環
 - ④ 心筋保護
 - ⑤ 医療材料
 - ⑥ 検査
 - ⑦ 感染症，感染予防
 - ⑧ 薬物治療
 - ⑨ 外科医が知っているべき内科的治療
 - ⑩ 医療安全
 - ⑪ チーム医療
 - ⑫ 倫理など
 - ⑬ 医療制度
 - ⑭ 外科医教育・研修制度
 - ⑮ 呼吸器外科，縦隔外科
- 2) 分野問題
- ① 虚血性心疾患，心不全，心筋症，その他
 - ② 弁膜症
 - ③ 先天性
 - ④ 大血管
 - ⑤ 末梢血管

4. 設問の内容、目的と難易度

- 1) 【総論問題】は専攻分野に関係なく心臓血管外科医の基本的知識を問うものとして、どの医師も 80% 程度正答するレベルとします。知識の有無を問う「想起型」の問題です。
- 2) 【分野問題】は臨床経験から得られた専門的知識、臨床判断力、問題解決力を問う内容とし、専門医として習得していることが望ましいレベルとします。問題は、【一般問題】と【臨床問題】で構成します。
- (1) 【一般問題】は、疾患別の、診断、病理、治療、手術適応、手技、術中合併症、周術期管理、

術後合併症および予後（早期、遠隔期）に関する設問です。および、外科医が知っているべき循環器内科的治療や薬物療法、先進医療や研究段階の治療に関する設問を問う設問を含みます。

- (2)【臨床問題】は、症例提示（病歴、画像、臨床データなど）の上、解答を求める設問です。および、境界領域または多重疾患を含む設問を含みます。